

日本細胞性粘菌学会若手奨励賞 選考要綱 2017.6 改訂

(目的) 細胞性粘菌研究者の育成を目的として、若手による優れた細胞性粘菌研究を顕彰する。

(賞の選考)

1. 顕彰の対象

細胞性粘菌研究の更なる発展を目指し、本学会の活性化に寄与することが期待される 40 歳未満 (本年例会の総会時の年齢) の会員による研究成果。

2. 選考委員会

代表は評議員会の承認を得た上で、会員の中から選考委員 3 名を委嘱する。選考委員長は選考委員の互選により決定し、選考委員の氏名は選考後に公開する。

3. 選考方法

所定の様式によって会員から推薦された候補者について、選考委員会が書面審査による一次選考を行い、一次選考合格者を二名程度決定する。

一次選考合格者は、インターネットを通じたプレゼンテーション等、選考委員会の指定する方法により、選考委員に対して口頭発表を行い、二次選考を実施する。選考委員会は、二次選考の結果を受けて原則として一名の授賞者を評議員会に推薦する。

選考委員会の推薦を受け、評議員会において授賞者を決定する。

4. 同一人の受賞は 1 回のみとする。選考日程は代表が選考委員長と協議の上で決定し、会員に周知する。

(顕彰方法)

例会において表彰する。